Panasonic

増設可能な親機品番

KX-PW96CL
KX-PW76CL
KX-PW55CL
KX-PW52CLH
KX-PW42CL
KX-PW36CL　KX-PW36CLW
KX-PW32CL
KX-PW22CLH　KX-PW22CLK
KX-PW21CL
KX-PW16CL
KX-PW12CL　KX-PW12CLW
KX-PW11CLH　KX-PW11CLK
KX-PW11CLWH　KX-PW11CLWK

- 増設子機を使用するには、IDコード登録（増設）が必要です。（添付の説明書を参照してください）

（増設できる親機品番は追加になることがあります。）

増設子機
取扱説明書

品番 KX-FKN96（ケイエックス エフ ケイ エヌ）

このたびは、増設子機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

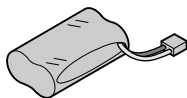
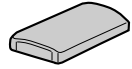
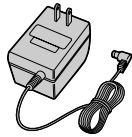
保証書別添付

■ この取扱説明書と保証書およびお使いの親機の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご使用にあたって

- **増設子機を使用するまえに、お使いの親機と同じIDコードの登録が必要です。**
  付属の「増設方法説明書」をよくお読みのうえ、登録を行ってください。
- **KX-PW21CL、KX-PW11CLH、KX-PW11CLK、KX-PW11CLWH、KX-PW11CLWKに増設したときは、以下の機能は本機ではご使用になれません。**
  ・スピーカーホン機能　・内線自動応答機能　・子機から親機へのメロディ転送機能
  ・留守番電話の一部の機能（すべての用件を聞く）（再生中の ①、③、＃ を使った操作）
  ・子機から親機への電話帳転送機能
- **KX-PW16CL、KX-PW36CL、KX-PW36CLW、KX-PW52CLH、KX-PW42CL、KX-PW32CL、KX-PW22CLH、KX-PW22CLK、KX-PW12CL、KX-PW12CLW に増設したときは、以下の機能は本機ではご使用になれません。**
  ・子機から親機へのメロディ転送機能　・子機から親機への電話帳転送機能
- **接続した親機によっては、本機の 機能 ボタンでプライベート留守録＆ファクス機能を使用できるものもあります。**
  親機の取扱説明書を参照してください。
- **KX-PW96CL、KX-PW76CL、KX-PW36CL、KX-PW36CLWに増設したときは、キャッチホン・ディスプレイ※が使用できます。**
  ※別途、NTTとの契約が必要です。（有料：工事費、月額使用料）
- この取扱説明書で使用している親機のボタンの形状およびディスプレイ表示は、KX-PW96CLのものです。増設した親機によっては形状・位置およびディスプレイ表示が異なる場合があります。

子機登録の確認方法

<例> 内線番号2に子機を増設したとき

- 親機の 子機 を押し、② を押して子機の呼出ベル音が鳴れば、登録済みです。

ご使用の前に

付属品・添付品を確認してください。
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付属品	子機充電台…………1台	電池パック…………1個 （品番：KX-FAN37）	電池カバー………1個
	ACアダプター……1個 （長さ約1.8m）	充電台壁掛け用木ねじ・ ワッシャ……………各2個	
添付品	● 取扱説明書（本書）…………1冊 ● 保証書……………………………1式	● 内線番号シール ………………1枚 ● 増設方法説明書 ………………1部	

- **次の項目については、親機の取扱説明書を参照してください。**
  ・故障かなと思ったとき　・停電のとき　・お手入れ
- **ナンバー・ディスプレイサービスやキャッチホン・ディスプレイサービスについては、親機の別冊取扱説明書「電話サービス編」またはKX-PW96CLの場合「電話サービス・別売品編」（これ以降親機別冊取扱説明書と呼びます）を参照してください。**

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■専用の充電台とACアダプターを使用して、指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■子機専用の電池パック（付属品）をこの機器以外に使わない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■電池パックを分解・改造しない

分解禁止

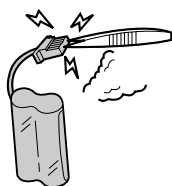
液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■電池パックを火の中に捨てたり、加熱しない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

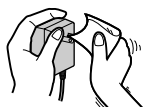
⚠ 危険

■電池パックの ⊕ ⊖ 端子を金属などで接触させない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

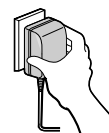
■電池パックをネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 警告

■ACアダプターのほこりなどは定期的にとる

アダプターにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■ACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用を中止する

火災・感電の原因になります。

- ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■ACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ

感電の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■絶対に分解や修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

■ぬらさない

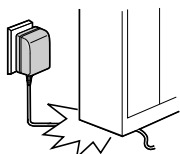
水ぬれ禁止

発火・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

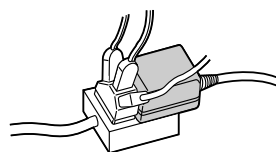
■電源コード・ACアダプターを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁　止

傷んだまま使用すると、感電やショート・火災の原因になります。

● コードやプラグが破損した場合は、販売店へご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■医用電気機器の近くで使用しない（手術室、集中治療室、CCU*等には持ち込まない）

禁　止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

* CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない

禁　止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

⚠ 警告

■ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■内部に金属物を入れない

禁　止

火災・感電の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁　止

発火・感電の原因になります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■近くに水などの入った容器（花びん、コップなど）を置かない

禁　止

こぼれた場合、火災・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■雷が鳴ったらACアダプターに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

■電池パックが液もれしたら使用しない

禁　止

目に入ったり、皮膚に触れたりすると、障害の原因になります。

● 誤って目に入ったり、皮膚などについた場合は、すぐにきれいな水で十分に洗浄し、異常があるときは直ちに医師の診断を受けてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁　止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■お手入れするときはACアダプターをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電の原因になることがあります。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁　止

火災・感電の原因になることがあります。

■子機を壁にかけて使用するときは充電台を確実に取り付ける

落下により、けがの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

設置場所および設置環境について

● **火気や熱器具に近づけないでください。**

変形や故障の原因になります。

● **夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近くには置かないでください**

３５℃以上、５℃以下は、誤動作・変形・故障の原因になります。

コードレス子機の使用範囲・使用場所について

● **親機との見通し距離、約100m以内でお話しください。**

● **次のような場所や状況では雑音が入ることがあります。**

- 見通し距離で、親機から約１００ m以上離れたところ（周囲の環境によって、短くなります）
- 金属製のドア、コンクリート壁のあるところ
- 電気製品（電子レンジ、テレビ、ワープロ、携帯電話など）の近く（約2m以内）

➡ 場所を移動してください

- 動きながら子機で通話したとき（使用場所により、電波が弱いところがあります。）

➡ 雑音が少ない場所で通話してください

- 車やオートバイが通ったとき
- 蛍光灯を「入」「切」したとき
- 近所でもコードレス電話を使っているとき

➡ 故障ではありません しばらくお待ちください

● **次のような場合、子機が使えないことがあります。**

- 親機を電気製品（電子レンジ、テレビ、ワープロ、携帯電話など）の近く（約2m以内）に設置しているとき

➡ 親機の設置場所を変えてください

コードレス子機の盗聴について

● **コードレス子機は電波を使用しているため、第三者により盗聴されることがあります。**
大切な通話は、親機を使ってください。（本機には、盗聴防止機能はありません。）

● **本機は日本国内用です。**
国外での使用に対するサービスは致しかねます。

● **本機を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。**

各部のなまえとはたらき

操作パネル部

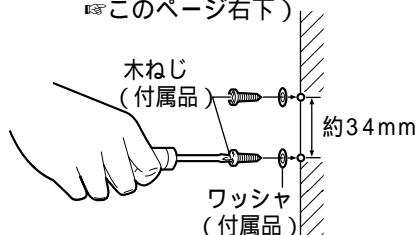
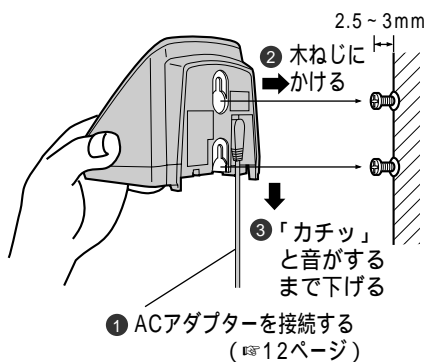
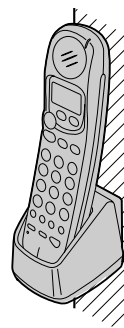
充電台を壁（柱）に掛けるには

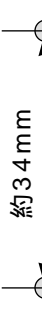
1 木ねじとワッシャを壁(柱)に取り付ける

（壁掛寸法のめやす
☞このページ右下）

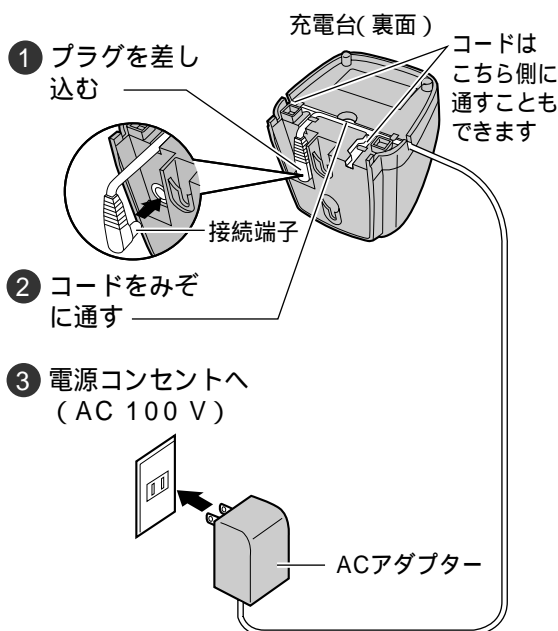
木ねじ
（付属品）
約34mm
ワッシャ
（付属品）

2 充電台を木ねじに掛ける

2.5～3mm
❷ 木ねじに
かける
❸「カチッ」
と音がする
まで下げる
❶ ACアダプターを接続する
（☞12ページ）

3 子機を置く

●**必ず電池パックを入れて充電してください。**
(☞12ページ)

壁掛寸法のめやす
約34mm

電池を充電する

充電台を接続し、電池パックを入れ、必ず10時間以上充電してください。

1　ACアダプターを接続する

お願い

●付属のACアダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

お知らせ

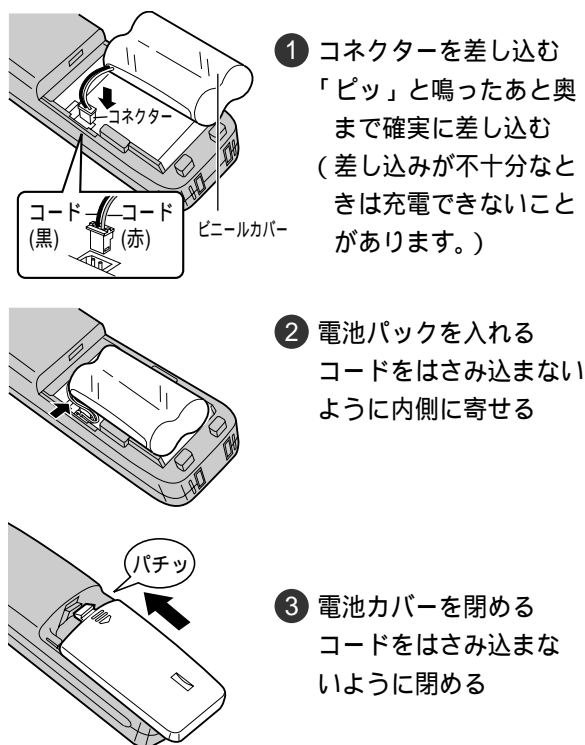
●充電台は壁（柱）に掛けることもできます。
（☞11ページ）

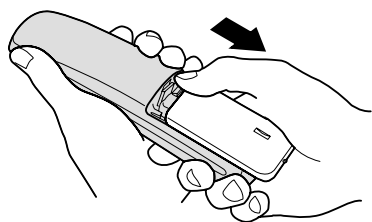
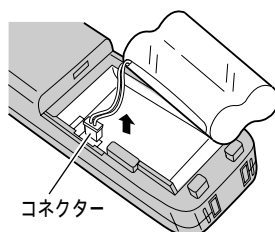
2　電池パックを入れる

（ビニールカバーは、はがさないでください。）

❶ **コネクターを差し込む**
「ピッ」と鳴ったあと奥まで確実に差し込む
（差し込みが不十分なときは充電できないことがあります。）

❷ **電池パックを入れる**
コードをはさみ込まないように内側に寄せる

❸ **電池カバーを閉める**
コードをはさみ込まないように閉める

電池パックの交換

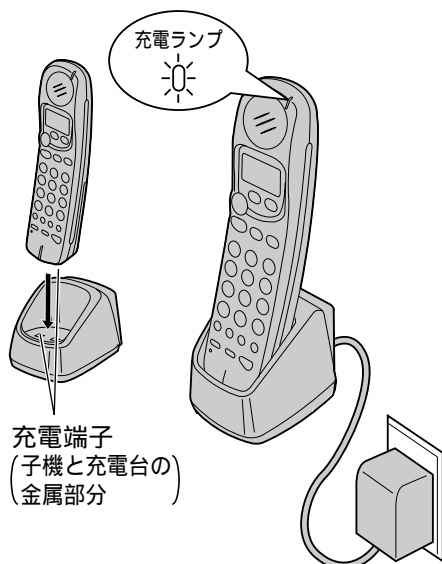
1　電池カバーを開ける

2　古い電池パックを外す

3　新しい電池パックを入れて充電する

（交換後、必ず10時間以上充電してください）

➡ 上記の手順2、3を参照

3 充電台へ置いて充電する

➡ 充電ランプが赤色点灯します。

➡ 充電が終わると、充電ランプは緑色点灯に変わります。

お知らせ

- 子機と充電台の充電端子が当たらないと、充電できません。
- 充電が終わったあと、置いたままにもできます。
（充電ランプは緑に点灯したままです。）

Ni-Cd

ご使用済みのニカド電池は貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないでお買い上げの販売店またはニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

約10時間充電したあとの使用時間のめやす

- 連続通話時間……………………約7時間
（子機を持って続けて通話するとき）
- スピーカーホンで通話する場合
➡ 連続通話時間は子機を持って通話するときより短くなります。
- 待受時間…………………………約200時間
（充電台に置かずに一度も通話しないとき）

液晶ディスプレイ中の電池残量表示

- 子機を持って連続通話できる時間のめやすが電池マークで表示されます。

(電池マーク 3本)	あと**7時間〜3時間半**通話できます。
(電池マーク 2本)	あと**3時間半〜1時間**通話できます。
(電池マーク 1本)	あと**1時間〜10分間**通話できます ➡ 充電してください。

- 次の場合は**すぐに充電してください。**

(点滅)	通話中、4秒ごとに「ピッ」と警告音が鳴る
	待受時に、左記の電池マークとメッセージがディスプレイに表示される **ディスプレイ** 充電して ください

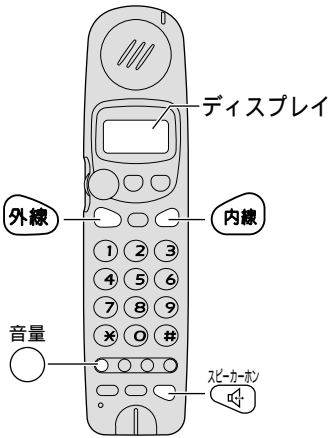
「増設してください」が表示されたときは

- IDコードが登録されていないため、そのままでは使用できません。添付の説明書を参照してください。

電池パックの取り扱いについて

- **1週間以上子機を使用しないときは、子機から外してください。**
（電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため）
➡再び電池パックを入れたときは、電池残量表示が (電池マーク) になります。充電してお使いください。
（充電のしかた☞左記）
- 電池パックは消耗品ですので、約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。（交換のしかた☞左記）
- 必ず指定の電池パック（別売品／品番：KX-FAN37）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

準備

音量調節のしかた

音量 を押すごとに切り替わります。

調節できるもの	調節できるとき	調節範囲
呼出ベル音	電話をかけていないとき（外線 内線 消灯時）	3段階（大、中、小）、外線からの呼出ベル音「切」
相手の声（受話口）	通話中	2段階（大、標準）
相手の声（スピーカー）	スピーカーホン を押したとき	3段階（大、中、小）

●外線からの呼出ベル音を「切」にするには

ディスプレイに下記の表示が出て、「ピッピッ」と鳴るまで 音量 を押し続ける。

```
呼出音量
小　［切］　大
```

「切」にしている間はディスプレイが次の表示になります。

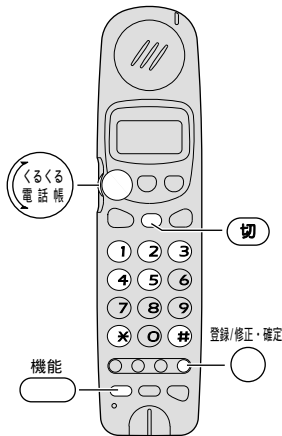
（例）

```
子機2
呼出音　［切］
```

- 「切」にしていても、内線からの呼出ベル音は「小」で鳴ります。
- **「呼出音切」を解除するには ➡** 音量 を押す

●外線からの呼出ベルの音色は変更できます。（☞15ページ）

呼出ベルの音色を変更する

外から電話がかかってきたときの呼出ベルの音色を、次の**10種類**の中から選べます。
(内線呼出ベルの音色は、変更できません。)

(お買い上げ時の設定 :呼出ベル「1」)

呼出ベル	ダイヤルボタン ①～⑤	(それぞれ異なるベル音が鳴ります)
呼出メロディ	①	ラブ・ミー・テンダー（オーラリー）
	②	ハレルヤ
	③	運命
	④	カルメン
	⑤	メロディを自分で作成・登録している場合にのみ設定できます（☞33ページ）

1 登録/修正・確定 **押す**

```
電話帳登録
 空き XXX件
```
➡
```
名前?
_
```

2 機能 **押す**

```
機能登録モード
```

3 下記の表示になるまで **を回す**

```
呼出音=＊
ベル=＊ メロディ=#
```
⟷ 交互表示
```
呼出音=＊
登録で設定
```

4 ■**「ベル」を選ぶには、**㊀**押し、** 登録/修正・確定 **押す**

```
ベル音=1
 [1-5,登録]
```

■**「メロディ」を選ぶには、**#**押し、** 登録/修正・確定 **押す**

```
メロディ=1
 [1-5,登録]
```

5 設定したい呼出音の種類を**番号で選ぶ**
(ベル：1～5、メロディ：1～5)
(例：メロディ「2」を選んだとき)

```
メロディ=2
 [1-5,登録]
```

● 選んだベル音やメロディが流れます

6 登録/修正・確定 **押す**

```
登録しました
```
➡
```
呼出音=＊
ベル=＊ メロディ=#
```
(「ベル」を選んだとき)

7 切 **押す**

自分で登録したメロディ（メロディ5）を選ぶとき

● メロディが登録されていないときは、手順5で下記の表示が出ます。

```
登録されて
いません
```

➡メロディを作成・登録するには
(☞33ページ)

● 選んだメロディにタイトルがあるときは、手順5のディスプレイ表示のあとでタイトルが表示されます。
(例)

```
アルプスー万尺
 [1-5,登録]
```

電話をかける

初めてお使いになるときは、必ず充電してください。（☞13ページ）

ダイヤルしてかける

1 外線 **押す**（外線 点灯）
または スピーカーホン 押す（スピーカーホン、外線 点灯）

2 **ダイヤルする**

3 相手が出たら **話す**

4 話が終わったら 切 **押す**（外線 消灯）
(スピーカーホンで通話していたとき、外線、スピーカーホン 消灯)

電話番号を確かめたあと電話をかけるには

1. ダイヤルする（ディスプレイに表示された番号を確かめる）
2. 外線 を押す、または スピーカーホン を押す

親機にかける（内線通話）

1 内線 **押す**

●最初に スピーカーホン を押して 内線 を押すと、親機が出たらスピーカーホンで話せます

2 親機の内線番号 0 **押す**

■**親機の内線自動応答「あり」のとき**（内線 点滅→点灯）
親機が「プップー」と鳴る ➡ 親機に呼びかける

■**親機の内線自動応答「なし」のとき**（内線 点滅）
➡ 親機の呼出ベルが鳴る

3 相手が出たら **話す**（内線 点灯）

4 話が終わったら 切 **押す**（内線 消灯）
(スピーカーホンで通話していたとき、内線、スピーカーホン 消灯)

お知らせ

●内線通話の場合、通話料金はかかりません。
●内線通話を保留にすることはできません。
●内線通話中に外から電話がかかってきたら、ベル音が聞こえます。
➡ 外の相手と話すには 外線 を押す
（内線通話は切れ、外の相手と話せます）
●**子機同士の通話はできません。**

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前かけた相手の電話番号を、新しい順に**10件まで**記憶しています。

1 再ダイヤル ◯ **押す**

➡最後にかけた番号が表示される

●**最後にかけた相手にダイヤルするには** ➡ 手順3へ

2 かけたい相手の電話番号が表示されるまで

くるくる電話帳 **を回す**

3 外線 **押す** または スピーカーホン 押す

4 相手が出たら **話す**

5 終わったら 切 **押す**

最後にかけた相手にダイヤルするとき

次の手順でもダイヤルできます。

1. 外線 を押す、または スピーカーホン を押す

2. 再ダイヤル ◯ を押す

お知らせ

●手順2で以前かけた電話番号を表示させる場合、くるくる電話帳 の代わりに 再ダイヤル ◯ を繰り返し押すこともできます。

●件数が10件を超えると、以前かけた電話番号の古いものから順番に消去されます。

●再ダイヤル番号をくるくる電話帳に登録することもできます。(☞28ページ)

再ダイヤルに記憶されている電話番号（再ダイヤル番号）を削除する

個別に削除する

1 再ダイヤル ◯ **押す**

➡最後にかけた番号が表示される

2 削除する相手の電話番号が表示されるまで

くるくる電話帳 **を回す**

3 登録/修正・確定 ◯ **押す**

```
登 録 =＊
削 除 = #
```

4 # **押す**

```
削 除 し ま し た
```

➡ 次の電話番号を表示する

●**続けて削除したいときは**

➡もう一度手順2へ

5 終わったら 切 **押す**

すべて削除する

1 登録/修正・確定 ◯ **押す**

2 機能 ◯ **押す**

```
機 能 登 録 ﾓｰﾄﾞ
```

3 #①④⑥ **押す**

```
再 ﾀﾞｲﾔﾙ削 除
全 削 除 = #
```

4 # **押す**

```
再 ﾀﾞｲﾔﾙ削 除
登 録 で 実 行
```

5 登録/修正・確定 ◯ **押す**

```
削 除 し ま し た
```

➡

```
再 ﾀﾞｲﾔﾙ削 除
全 削 除 = #
```

6 終わったら 切 **押す**

電話をかける

充電台から子機を取るだけで電話をかける（クイック通話）

クイック通話を設定・解除する

1 登録/修正・確定 ◯ **押す**

2 機能 ⬭ **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 下記の表示になるまで くるくる電話帳 **を回す**

クイック通話＝無 有＝＊ 無＝＃	⟷ 交互表示	クイック通話＝無 登録で設定

4 ■ **設定するには ＊ 押す**

クイック通話＝有 有＝＊ 無＝＃	⟷ 交互表示	クイック通話＝有 登録で設定

■ **解除するには ＃ 押す**

クイック通話＝無 有＝＊ 無＝＃	⟷ 交互表示	クイック通話＝無 登録で設定

5 登録/修正・確定 ◯ **押す**

登録しました

➡（手順4の設定を表示する）

6 終わったら 切 **押す**

お知らせ

● クイック通話とは充電台から子機を取るだけで 外線 を押さなくても**電話をかける**ことができる機能です。
お買い上げ時は、設定されていません。

● 外線 や 内線 が点灯していたら、切 を押して消灯させたあと、登録操作を行ってください。

● 電話を受けるときは、クイック通話の設定に関係なく、充電台から子機を取るだけで話せます。
（外線 や 内線 を押してから電話を受けるように設定することもできます。☞21ページ「オフフック応答」）

クイック通話を使う

1 充電台から **子機を取る**（外線 点滅）

2 **ダイヤルする**（外線 点灯）

3 相手が出たら **話す**

4 話が終わったら **充電台に戻す**（外線 消灯）

お願い

● 充電台の電源は必ず接続しておいてください。

お知らせ

● 子機を充電台から外してダイヤルしないときは、外線 が点滅したままになります。

➡ 切 を押して 外線 を消灯させてください。

● 通話中に「ピーピーピー」と連続して鳴り、話ができなくなったとき

➡ 外線 を押すと再び話ができます。

● 子機を充電台に置いたままでダイヤルし、充電台から子機を取っても、クイック通話は、はたらきません。

➡ 外線 を押すとダイヤルを開始します。

● くるくる電話帳を使ってかけるときは、相手の電話番号が表示されたあとで、外線 を押してください。

ポーズ（空白時間）を入れて確実にかける（構内交換機に接続しているとき）

1 外線 **押す**（外線 点灯）

または スピーカーホン 押す（スピーカーホン 、外線 点灯）

2 **外線発信番号**を **押す**

3 再ダイヤル **押す**

● ディスプレイ中のPはポーズを示します

4 **電話番号**を **ダイヤルする**

お知らせ

● ポーズ（空白時間）は 再ダイヤル 1回につき約4秒です。

● くるくる電話帳にポーズ（空白時間）を入れて登録するときは、外線発信番号を押したあと 再ダイヤル を押して、相手の電話番号を入れてください。

海外へかける

1 外線 **押す**（外線 点灯）

または スピーカーホン 押す（スピーカーホン 、外線 点灯）

2 **国際電話識別番号**を **ダイヤルする**

3 **相手の国・地域番号**を **ダイヤルする**

4 **相手の市外局番と電話番号**を **ダイヤルする**

お知らせ

● かかりにくいときは、国際電話識別番号のあとに 再ダイヤル を押してポーズ（空白時間）を入れるとつながりやすくなります。

ボタンを押した時に音（キー確認音）を出さないようにする

ボタンを押すたびに鳴る音（キー確認音）を鳴らさないようにすることができます。

1 登録/修正・確定 **押す**

2 機能 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 下記の表示になるまで くるくる電話帳 **を回す**

ｷｰ確認音=有
有=＊ 無=#

↔ 交互表示

ｷｰ確認音=有
登録で設定

4 ■ **鳴らさないようにするには # 押す**

■ **鳴らすには ＊ 押す**

5 登録/修正・確定 **押す**

（手順4の設定を表示する）

6 終わったら 切 **押す**

電話を受ける

外からの電話を受ける

1 呼出ベルが鳴ったら (外線) **押す** ((外線) 点灯)
または (スピーカーホン) 押す ((外線)、(スピーカーホン) 点灯)

2 **話す**

3 話が終わったら (切) **押す** ((外線) 消灯)
(スピーカーホンで通話していたとき、(外線)、(スピーカーホン) 消灯)

お知らせ

- 子機を充電台に置いているとき
  ➡子機を取るだけで話せます。
  ((外線)を押してから話すように設定することもできます。☞21ページ「オフフック応答」)
- 電話に出たときに無音や「ポーポー」音が聞こえたら
  ➡(ファクス)を押すとファクスを受信します。

親機からの呼出を受ける

1 ■**内線自動応答「あり」のとき**
「プップー」と鳴って呼びかけが聞こえたら
送話口に向かって話す ((内線)、(スピーカーホン) 点灯)
● 子機を持って話すには ➡ (スピーカーホン) 押す

■**内線自動応答「なし」のとき**
「プルル　プルル…」と鳴ったら
(内線) **押す** ((内線)点灯)
または (スピーカーホン) 押す ((内線)、(スピーカーホン) 点灯)
➡親機と話せる

2 話が終わったら (切) **押す** ((内線)、(スピーカーホン) 消灯)

お知らせ

- 子機を充電台に置いているとき
  ➡子機を取るだけで話せます。
  ((内線)を押してから話すように設定することもできます。☞21ページ「オフフック応答」)

親機から転送された通話を受ける

1 「プルル　プルル…」と鳴り、(外線) (内線)が点滅したら
(内線) **押す** ((外線) 点滅、(内線)点灯)
➡親機と話せる
➡親機が切ると外の相手と話せる
((外線) 点灯、(内線)消灯)
● **内線自動応答はしません**

2 外の相手との話が終わったら
(切) **押す** ((外線) 消灯)

お知らせ

- 子機を充電台に置いているとき
  ➡子機を取るだけで話せます。
  ((内線)を押してから話すように設定することもできます。☞21ページ「オフフック応答」)

子機の呼出ベルを先に鳴らす（ひとりじめコール）

1 機能 押す（スピーカーホン 点灯）

```
機能　モード
```

2 ⑥ 押す

```
機能　モード
6
```

➡スピーカーから「ピー、設定しました、ピピピピ」と聞こえる

3 切 押す（スピーカーホン 消灯）

- 電話がかかってくると子機のベル音が5回まで親機より先に鳴り、子機で先に電話を受けることができます
- ひとりじめコールは、設定後約3時間で自動的に解除されます

お知らせ

- 3時間以内に解除するには左記の手順1～3と同じ操作をしてください。
  ➡手順2で「ピー、解除しました、ピピピピ」と聞こえます。
- 子機が電話に出ないとベル音6回目から、親機のベルも鳴り始めます。
- ひとりじめコールは子機1台のみ設定できます。
  ➡別の子機ですでに設定されているときは、手順2で「ピピピ…」と8回鳴り、設定できません。

充電台から子機を取るだけで電話を受ける（オフフック応答）

オフフック応答を設定・解除する

1 登録/修正・確定 押す

2 機能 押す

```
機能登録モード
```

3 下記の表示になるまで くるくる電話帳 を回す

```
オフフック応答=有
有=＊ 無=＃
```

⟷ 交互表示

```
オフフック応答=有
登録で設定
```

4 ■ **設定するには ＊ 押す**

```
オフフック応答=有
有=＊ 無=＃
```

交互表示

```
オフフック応答=有
登録で設定
```

■ **解除するには ＃ 押す**

```
オフフック応答=無
有=＊ 無=＃
```

交互表示

```
オフフック応答=無
登録で設定
```

5 登録/修正・確定 押す

```
登録しました
```

➡（手順4の設定を表示する）

6 切 押す

オフフック応答をする

1 ベルが鳴っているとき充電台から **子機を取る**（外線 点滅）

2 **話す**

3 話が終わったら **充電台に戻す**（外線 消灯）

お知らせ

- オフフック応答とは、ベルが鳴っているとき充電台から子機を取るだけで、**電話を受ける**ことができる機能です。お買い上げ時は、「有」に設定されています。
- 外線 や 内線 が点灯していたら、切 を押して消灯させたあと、登録操作を行ってください。

通話中の操作

外の相手との通話を保留にする

1 通話中に 着信メモリー（保留） **押す**（（外線）点滅）

保 留 中

（通話時間表示が消える）

➡相手にメロディが流れ、4秒ごとに「ピッ」音が鳴る

2 もう一度話すには

着信メモリー（保留） **または**（外線） **押す**（（外線）点灯）

お知らせ

●子機1台を保留にするとすべての子機が保留になります。

➡ どの子機からでも（外線）を押すともう一度通話できます。

●内線通話を保留にすることはできません。

外の相手との通話を親機にまわす

1 外の相手と通話中に（内線） **押す**（（外線）点滅、（内線）点灯）

内 線 番 号 ？ 保 留 中

➡保留になり、外の相手にメロディが流れる

2 親機の内線番号 ⓪ **押す**（（外線）、（内線）点滅）

3 親機が出たら**通話をまわすことを伝える**

（（外線）点滅、（内線）点灯）

内 線 通 話 中 保 留 中

●親機が出ないときや外の相手との通話に戻るとき

➡（外線）押す

4 （切） **押す**（（外線）、（内線）消灯）

➡子機側は切れ、親機と外の相手が通話できる

お知らせ

●通話を保留にしてから親機にまわすこともできます。

1. 子機側で 着信メモリー（保留） を押す
2. 親機側で受話器を取る、または スピーカーホン を押す

●「簡単取り次ぎ機能の設定」を「あり」にしたとき（☞親機取扱説明書）、次の手順でも通話をまわすことができます。

1. 子機側は（内線）を押さずに、親機に声で呼びかける
2. 親機側で受話器を取る（3者通話になる）
3. 子機側はディスプレイが **3者通話中** となったことを確認し、（切）を押す

外の相手との通話を別の子機にまわす

1 外の相手と通話中に（内線） **押す**（（外線）点滅、（内線）点灯）

2 まわしたい子機の内線番号 ①～④ **押す**

転 送 呼 出 中

（（外線）点滅、（内線）消灯）

➡別の子機の呼出ベルが鳴る

●別の子機が出ないとき

➡（外線）押すと外の相手ともう一度話せる

3 **別の子機で電話を受ける**

（例：（外線）押す、または スピーカーホン 押す）

➡元の子機側は切れ、別の子機と外の相手が話せる（元の子機の（外線）消灯）

お知らせ

●通話を一度保留にしてから別の子機にまわすこともできます。

1. 通話中に 着信メモリー（保留） を押す
2. 別の子機で（外線）押す、または スピーカーホン を押す

●**子機同士の通話はできません。**

親機、子機と外の相手と3人で話す（3者通話）

1 通話中に (内線) **押す**（(外線)点滅、(内線)点灯）

```
内線番号?
保留中
```

➡保留になり、相手にメロディが流れる

2 内線番号 ⓪ **押す**（(外線)、(内線)点滅）

➡親機の呼出ベルが鳴る

3 親機が出たら **3者通話することを伝える**

```
内線通話中
保留中
```

4 着信メモリー(保留) **押す**（(外線)、(内線)点灯）

```
3者通話中
```

➡3人で話せる

お知らせ

- 「簡単取り次ぎ機能の設定」を「あり」にしたとき（☞親機取扱説明書）、次の手順でも3者通話にすることができます。
  ➡親機が通話中に、(外線)を押す
- 親機・子機ともにスピーカーホンを使っているときは、3者通話はできません。

プッシュホンサービスを利用する

1 サービス提供先に**ダイヤルする**

2 電話がつながったら (＊/トーン) **（トーンボタン）を押す**

➡トーン信号に切り替わる

3 **アナウンスに従って操作する**

キャッチホンサービスを利用する

1 通話中に「プッププッ」音が聞こえたら キャッチ/クリア◯ **押す**

➡2人目につながり、1人目は保留になる

2 **2人目と話す**

- ファクスが入ったとき
  ➡「ピッ」と鳴るまで ファクス(◇) を押すと、受信できる

3 1人目の通話に戻るには キャッチ/クリア◯ **押す**

お知らせ

- キャッチホンを使うには、NTTとの加入契約が必要です。
- キャッチホンでファクスを受信したときは、1人目との通話は切れます。
  ファクスを受けずに通話を続けたいときは、もう一度 キャッチ/クリア◯ を押してください。

通話中の操作

くるくる電話帳を使う

くるくる電話帳に登録する

子機ごとに**150件まで**登録できます。

1 登録/修正・確定 ◯ **押す**

電話帳登録 空き　XXX件	➡	名前？ _

●XXXには登録できる残りの件数が表示されます

2 ダイヤルボタンを繰り返し押し **相手の名前を入力する**
(全角6文字まで)
(例：木村)

木村 _

●**文字入力のしかた** (☞26ページ)
●半角文字の場合は、12文字まで入力できます
●**名前を登録しないとき** ➡ 手順4へ

3 登録/修正・確定 ◯ **押す**

検索用フリガナ？ キムラ

➡ 名前の入力に基づいたフリガナが表示される
●**フリガナを変更するには**
➡ キャッチ/クリア ◯ を押して入れ直す（半角12文字まで）

4 登録/修正・確定 ◯ **押す**

電話番号1？

5 ダイヤルボタンで **相手の電話番号を入力する**
(30ケタまで)
(例：098 765 43・・)

電話番号1？ 098 765 43・・

スペースを入れるときは 音量 ◯ を押す

●**まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリア ◯ を押す
●12ケタ以上（スペースを含む）入力すると、
番号が左から1ケタずつかくれます

6 登録/修正・確定 ◯ **押す**

登録しました	➡	電話番号2？

●**電話番号2、3を登録しないとき** ➡ 次の手順へ
●**電話番号2、3を登録したいとき** ➡ もう一度手順5へ

7 登録/修正・確定 ◯ **押す**

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1 [1-9,登録]

●**グループ番号を入力しないとき** ➡ 手順9へ
（グループ番号を入力しない場合、グループ番号1で登録されます）

8 必要であれば**グループ番号を入力する（1～9）**
(例：グループ番号2)

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2 [1-9,登録]

9 登録/修正・確定 ◯ **押す**

登録しました	➡	名前？ _

●**続けて登録したいとき** ➡ もう一度手順2へ

10 終わったら (切) **押す**

お知らせ

- 親機に登録している内容を子機に転送して簡単に登録することもできます。
(☞親機取扱説明書)
- くるくる電話帳にはあらかじめ5件登録されています。
  - ・KDDIカスタマセンター（0077-772）
  - ・時報（117）
  - ・天気予報（177）
  - ・電報（115）
  - ・番号案内（104）
- 登録件数は、登録している相手の件数ではなく、電話番号の件数になります。1人の相手に第2、第3の電話番号を登録すると、登録できる件数は少なくなります。
- **登録した名前は、検索用フリガナの**
数字→アルファベット→カナ→記号の順に並び替えられて、数字から順番に表示されます。名前を登録していない電話番号は、一番最後に表示されます。
- **よくかける相手を先に表示させたいとき**
登録するとき、検索用フリガナの前に3ケタの数字（001〜150）を入れておくと数字の順に表示します。

（入力例）

検索用ﾌﾘｶﾞﾅ?
001 ｷﾑﾗ

検索用ﾌﾘｶﾞﾅ?
002 ｶﾜｶﾐ

（検索例）

木村

↓ 数字の順に表示する

川上

→3文字として、入力できる文字数（12文字）の中に含まれます。

くるくる電話帳を使う

くるくる電話帳を使う

文字入力のしかた

本機では、ひらがなを入力して漢字に変換（全角）したり、カタカナに変換（全角、半角）したりすることができます。
ひらがな（全角）やカタカナ・英字・記号・数字（半角）を直接入力することもできます。

ひらがな・漢字を入力するには

（かな/英 内線）を押して、文字入力モードを「かな」に切り替えて入力します。

入力例（「小野みか」と入力する場合）

1 ① **を5回押す**（あ→い→う→え→**お**）

お

2 ⑤ **を5回押す**（な→に→ぬ→ね→**の**）

お の

3 入力したい漢字が表示されるまで
繰り返し（変換）**を押す**

小 野

4 漢字を確定するために（登録/修正・確定）**押す**

小 野

5 ⑦ **を2回押す**（ま→**み**）
② **を1回押す**（**か**）

小 野
み か

6 ひらがなを確定するために（登録/修正・確定）**押す**

小 野 み か

お知らせ

- まちがえたときは（キャッチ/クリア）を押して入れ直してください。
- 文字を確定したときに、最大入力文字数を超えてしまう場合は、確定時に「ピピッ」と鳴り、最大入力文字数を超えた分の文字が無効になります。
- 確定前の文字があると、文字入力モードを切り替えられません。

カタカナ・漢字・記号・数字を入力するには

（かな/英 内線）を押して文字入力モードを「カナ」（カタカナ入力）、「英」（英語・記号入力）、表示なし（数字入力）に切り替えて入力します。

入力例（「カナ」モードで「タダ」と入力する場合）

1 ④ **を1回押す**（**ﾀ**）

ﾀ

2 ＃ **を押す**（同じボタンに割り当てられた文字が続くときは、カーソルを右に移動させる））

ﾀ

3 ④ **を1回押す**（**ﾀ**）

ﾀ ﾀ

4 ⓪ **を4回押す**（ﾜ→ｦ→ﾝ→ﾞ）

ﾀ ﾀ ﾞ

漢字変換について

- 目的の漢字に変換できないときは、漢字1文字分ずつ変換したり、読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力したあと変換してください。
- 変換できる漢字には限りがあるため、目的の漢字に変換できないこともあります。
- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 親機と子機では、内部に組み込まれている辞書が違うため、同じように変換しても変換結果が異なる場合があります。
- **変換中の漢字をひらがなに戻すには**
  ➡（キャッチ/クリア）を押してください。

文字の修正のしかた

■ 文字を削除するには

(＊)や(#)を押して消したい文字にカーソルを合わせ [キャッチ/クリア] ◯ を押す。

■ 文字を挿入するには

(＊)や(#)を押して挿入したい位置の右側にカーソルを合わせ、文字を挿入する。

■ スペースを挿入するには

(＊)や(#)を押して挿入したい位置の右側にカーソルを合わせ、「カナ」または「英」モードで [音量] ◯ を押す。

くるくる電話帳を使って文字が選べます

文字を入力するのに、ダイヤルボタンや [変換] ◯ ボタンを繰り返し押す代わりに、くるくる電話帳を回して、文字や漢字を選ぶことができます。

■ くるくる電話帳で文字を選ぶには

文字リスト（☞下記）に対応したダイヤルボタンを押し、(くるくる電話帳)を回すと、その文字入力モードに応じた文字が順番に表示されます。

■ くるくる電話帳で漢字を選ぶには

「かな」モードで文字を入力し、[変換] ◯ を押し、(くるくる電話帳)を回して入力したい漢字を選びます。

文字リスト（各ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が順番に表示されます。）

ダイヤルボタン ＼ 文字入力モード	「かな」のとき	「カナ」のとき	「英」のとき	（表示なし）のとき
①	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@ . - _ & $ \ % + = ~ ^ (アットマーク)(ドット)(ハイフン)	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⓪	わをん゛゜ー (濁点)(半濁点)	ワヲン゛゜、。ー (濁点)(半濁点)	、。！？ - ＊ ＃ ， ； ： ／ ｜ ・ ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉「 」	0

くるくる電話帳を使う

再ダイヤル番号をくるくる電話帳に登録する

1 再ダイヤル 押す

➡子機で最後にかけた番号が表示される

2 登録したい相手の電話番号が表示されるまで

くるくる電話帳 **を回す**

● くるくる電話帳 の代わりに、再ダイヤル を繰り返し押すこともできます

3 登録/修正・確定 **押す**

登 録 = *
削 除 = #

4 * **押す**

名 前 ?
_

5 ダイヤルボタンを繰り返し押し

相手の名前を入力する（全角6文字まで）

●**文字入力のしかた**（☞26ページ）

●半角文字の場合は、12文字まで入力できます

●**名前を登録しないとき** ➡ 手順7へ

6 登録/修正・確定 **押す**

➡名前の入力に基づいたフリガナが表示される

●**フリガナを変更するには**

➡ キャッチ/クリア を押して入れ直す（半角12文字まで）

7 登録/修正・確定 **3回押す**

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9,登 録]

●**グループ番号を入力しないとき** ➡ 手順9へ
（グループ番号を入力しない場合、グループ番号1で登録されます）

8 必要であれば**グループ番号を入力する（1～9）**

9 登録/修正・確定 **押す**

●**続けて登録したいとき**
➡もう一度手順2へ

10 終わったら 切 **押す**

お知らせ

●**登録した名前は、検索用フリガナの**
数字→アルファベット→カナ→記号の順に並び替えられて、数字から順番に表示されます。名前を登録していない電話番号は一番最後に表示されます。

●**よくかける相手を先に表示させたいとき**
登録するとき、検索用フリガナの前に3ケタの数字（001～150）を入れておくと数字の順に表示します。

くるくる電話帳で電話をかける

1 かけたい相手の電話番号が表示されるまで
(くるくる電話帳) **を回す**

2 (外線) **押す**、または (スピーカーホン) 押す
➡ダイヤルを開始する

3 相手が出たら **話す**

4 話が終わったら (切) **押す**

お知らせ

次の手順でも電話をかけることができます

1. (外線) を押す、または (スピーカーホン) を押す

2. 相手が表示されるまで (くるくる電話帳) を回す

3. ツー音が聞こえている間に (外線) を押す

ディスプレイに表示される順番について

(くるくる電話帳) **を下に回すと**

数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

(くるくる電話帳) **を上に回すと**

電話番号（名前を登録していないとき）→記号→カナ→アルファベット→数字

グループ番号を入力して探すには

1 (くるくる電話帳) **を回す**

2 (#) **を押して、探したい名前のあるグループ番号を入力する**（1〜9）
(例：グループ番号1のとき)

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
```

3 (くるくる電話帳) **を下に回して登録している名前を探す**
➡ 指定されたグループのみ検索できる

登録している名前 (検索用フリガナ) の頭文字を入力して探すには

1 (くるくる電話帳) **を回す**

2 ダイヤルボタンを繰り返し押し
探したい名前（検索用フリガナ）の頭文字を入力する
(例)「中村（ナカムラ）」のとき ⑤ を押す

```
検索用ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾅ
```

3 (くるくる電話帳) **を下に回して登録している名前を探す**

くるくる電話帳を使う

くるくる電話帳を使う

くるくる電話帳の内容を修正する

1 修正する相手の名前や電話番号が表示されるまで
(くるくる電話帳) **を回す**

2 登録/修正・確定 ◯ **押す**

```
修 正 =＊
削 除 =＃
```

3 ㊟ **押す**

● **名前を修正しないとき** ➡ 手順5へ

4 **名前を修正する**（文字リスト参照☞27ページ）

● **文字を修正するには** ➡ キャッチ/クリア ◯ を押して入れ直す

5 登録/修正・確定 ◯ **押す**

● **フリガナを修正しないとき** ➡ 手順7へ

6 **検索用フリガナを修正する**（半角12文字まで）

● **文字を修正するには** ➡ キャッチ/クリア ◯ を押して入れ直す

7 登録/修正・確定 ◯ **押す**

● **電話番号を変更しないとき** ➡ 手順9へ

8 ダイヤルボタンで**電話番号を入れ直す**

9 登録/修正・確定 ◯ **押す**

```
登 録 し ま し た
```
➡ （例）
```
電 話 番 号 2 ?
0 6 5 ・・・・・・・
```

● **電話番号2、3を修正しないとき** ➡ 次の手順へ

● **電話番号2、3を修正したいとき** ➡ もう一度手順8へ

10 下記の表示になるまで**繰り返し** 登録/修正・確定 ◯ **押す**

（例：グループ番号1）

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
 [1-9, 登 録 ]
```

● **変更がないとき** ➡ 手順12へ

11 ダイヤルボタンで**グループ番号を入れ直す（1～9）**

12 登録/修正・確定 ◯ **押す**

お知らせ

● **修正の順番について**

名前→検索用フリガナ→電話番号1→電話番号2→電話番号3→グループ番号の項目順にできます。

前の項目に戻って修正したいとき

➡ (切) を押して最初からやり直してください。

くるくる電話帳の内容を個別に削除する

1 削除する相手の名前や電話番号が表示されるまで
(くるくる電話帳) **を回す**

2 登録/修正・確定 ◯ **押す**

```
修 正 =＊
削 除 =＃
```

3 (#) **押す**

```
削 除 し ま し た
```

お知らせ

● あらかじめ登録されている5件（☞25ページ）も削除できます。

● 1人の相手に第2、第3の電話番号を登録している場合は、電話番号ごとに削除してください。

くるくる電話帳の内容をすべて削除する

1 登録/修正・確定 ○ 押す

2 機能 押す

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 #①④④ 押す

電話帳削除 全削除＝#

4 # 押す

電話帳削除 登録で実行

5 登録/修正・確定 ○ 押す

削除しました ➡ 電話帳削除 全削除＝#

6 切 押す

くるくる電話帳の内容を親機に転送する

1 登録/修正・確定 ○ 押す

2 機能 押す

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 #①④③ 押す

電話帳転送 ［登録］

4 登録/修正・確定 ○ 押す

個別＝＊ 一斉＝#

5 **■ 1件ごと（個別）に転送するには**

1. ＊ 押す
2. 転送する相手の名前や電話番号が表示されるまで くるくる電話帳 **を回す**
3. 登録/修正・確定 ○ 押す

●続けて転送したいときは、この2、3を繰り返す

■一括して（一斉に）転送するには

1. # 押す
2. 登録/修正・確定 ○ 押す

6 切 押す

お知らせ

●**電話帳の転送操作を行うときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

●個別に転送する場合、1人の相手に第2、第3の電話番号を登録しているときは、電話番号ごとに転送してください。

●転送する内容と同じものが、すでに親機に登録されている場合、その内容は転送されません。

●転送先に同じ名前があっても電話番号が異なるときは、追加登録されます。

●一括して転送するとき、親機のくるくる電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。

●転送ができないと、下記の表示が出ます。

転送 できません

• 子機が親機から離れすぎている
  ➡ 親機に近づける
• 子機の電池が切れている
  ➡ 充電する

それぞれの処置を行ったあと、もう一度転送をやり直してください。

●増設した親機によっては、電話帳転送機能はご利用になれないことがあります。（☞2ページ）

ファクスを受ける／留守番電話を使う

ファクスを受ける

1 ベルが鳴ったら 外線 **押す**（外線 点灯）
または スピーカーホン 押す（スピーカーホン、外線 点灯）

2 通話後、または無音や「ポーポー」音のとき
「ピッ」と鳴るまで ファクス **押す**
➡「ファクスを受信します」のメッセージが流れる

お知らせ

●**受信を中止するとき**

受 信 中

➡ 親機の ストップ を押す

●**通話中にまちがって ファクス を押したとき**

ﾌｧｸｽ受 信

➡ ファクス を押すと通話に戻ることができます。

●相手がファクスのとき「ファクスを受信します」というメッセージが聞こえたら ファクス を押さなくてもファクスを自動的に受信できます。**（ファクス親切受信）**

留守番電話を使う

子機から留守番電話に設定する

1 機能 **押す**（スピーカーホン 点灯）

2 ㊍ **押す**（親機 留守 点灯）
➡「ピー、留守設定をしました」とメッセージが流れたあと応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される
●「保存録音の設定」が「なし」のとき、一度聞いた用件は親機から自動的に消去されます。
（☞親機取扱説明書、接続した親機によっては、「保存録音の設定」がないものもあります）

3 切 **押す**（スピーカーホン 消灯）

子機から用件を再生する

1 機能 **押す**（スピーカーホン 点灯）

2 ⓪ **押す**
➡「ピー、留守設定を解除しました、用件を○件再生します」とメッセージが流れ、新しい用件・曜日・時刻が再生される
➡用件再生が終わると「再生が終了しました」とメッセージが流れる
● スピーカーホン を押すと、メッセージは受話口から聞こえます
●もう一度 ⓪ を押すと、すべての用件が再生されます
●用件が入っていないときは、「ピー、留守設定を解除しました、用件が録音されていません」とメッセージが流れます

3 切 **押す**（スピーカーホン 消灯）

子機からすべての用件を聞く

1 機能 **押す**（スピーカーホン 点灯）

2 ④ **押す**
➡「用件を○件再生します」とメッセージが流れ、**すべての用件**が再生される

3 切 **押す**（スピーカーホン 消灯）

用件再生中の操作

●**早聞き再生（早く再生）する**
➡ ⑤ を押す
●**遅聞き再生（ゆっくり再生）する**
➡ ④ を押す
●**再生速度を元に戻す**
➡ ④ または ⑤ を押す
●**次の用件に進んで再生する**
➡ 進みたい件数分だけ ③ を押す
●**前の用件に戻り再生する**
➡ 戻りたい件数分だけ ① を押す
●**再生を中止する**
➡ ＃ を押す
（再生を再び始めるには、④ を押す）

メロディを作成する

メロディを作成・登録する

外から電話がかかってきたときの呼出メロディを、1曲だけ自分で作成・登録できます。
登録したメロディは、親機に転送することもできます。

- 親機に登録しているメロディを本機（子機）に転送するには（☞親機取扱説明書）
  本機は和音対応でないため、親機が和音対応機種（2000年11月現在KX-PW37CL、KX-PW47CL、KX-PW57CL、KX-PW96CLのみ）の場合は、メインメロディのみが転送されます。メインメロディが親機に未登録の場合は、サブメロディ1→サブメロディ2→サブメロディ3の優先順で転送されます。
- 77セレクティやα-ALPHA5のえらんでメロディから曲を取り込み、本機（子機）に登録するには（☞親機取扱説明書）
- 登録したメロディを呼出音に設定するには（☞15ページ）
- 登録したメロディを親機に転送するには（☞39ページ）

登録を始める前に
「メロディ入力のしかた」を34ページ～37ページに記載しています。
下記の登録操作を行う前に、よくお読みいただき、メロディ入力の準備をしてください。

1 登録/修正・確定 **押す**

2 機能 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 ＃０５５ **押す**

ﾒﾛﾃﾞｨ作成
[登録]

4 登録/修正・確定 **押す**

ﾀｲﾄﾙ？
_

- **すでにメロディが登録されているとき**

修正＝＊
削除＝＃

➡中止するには 切 を押す

5 **曲のタイトルを入力する**
（全角6文字、半角12文字まで）
（例：アルプスー万尺）

ｱﾙﾌﾟｽｰ万尺
_

- **文字入力のしかた**（☞26ページ）

6 登録/修正・確定 **押す**

ﾃﾝﾎﾟ＝100
[変換，登録]

7 変換 **押し、テンポを選ぶ**

- ボタンを押すごとに、テンポ＝110/120/140/160/60/70/80/100の順に表示されます

8 登録/修正・確定 **押す**

♪

9 ダイヤルボタンで**メロディを入力する**
（最大117音まで）

- **メロディ入力のしかた**（☞34ページ）
- **途中でメロディを確認するには**
  ➡ 着信メモリー 保留 を押す
- **途中でテンポを変更するには**
  ➡ 変換 を押す

10 登録/修正・確定 **押す**

登録しました ➡ ﾒﾛﾃﾞｨ作成 [登録]

11 切 **押す**

- **登録したメロディを呼出音に設定するには**（☞15ページ）

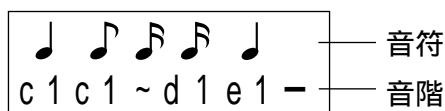
お知らせ

- 曲が長いときなど、数回に分けて入力することもできます。
  - **中断するには**
    ➡メロディ入力の途中で 登録/修正・確定 を押したあと 切 を押して、いったん終了する
  - **続きを入力するには**
    ➡「メロディを修正する」（☞38ページ）の操作で作成途中のメロディを呼び出し、続きを入力する

メロディーを作成する

メロディ入力のしかた

1つ1つの音は、音の高さ（音階）と音の長さ（音符）で決まります。
本機では、ダイヤルボタンに割り当てられた「音階」と「音符」を繰り返し入力することによって、メロディを作成します。

メロディ入力画面例

音階について

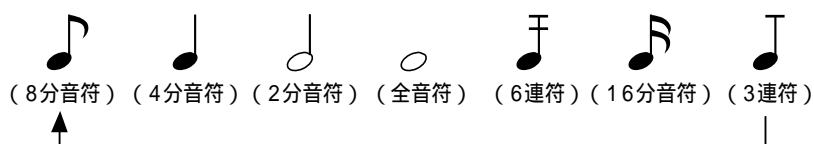
入力できる音階とダイヤルボタンの割り当ては下記のとおりです。

音符について

音階を入力するたびに、1つ前の音の音符と同じ音符が自動的に入力されます。

●音符を変更するには

変更したい音符の下にある音階にカーソルを合わせ、⓪を押す

➡カーソルが音符に移動し、ボタンを押すたびに音符が変わります。

※ ⓪ 以外のボタンを押すと、カーソルが音階に戻ります

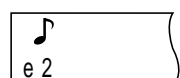
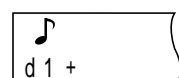
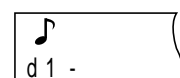
テンポについて

メロディ再生時の速さを60、70、80、100、110、120、140、160［拍／分］の8段階から選べます。（数値が大きくなるほど、速くなります）

●テンポを変更するには

➡ 変換〇 を押す

メロディ入力中のボタンのはたらき

音階／音符のリスト（ダイヤルボタンを押すごとに、割り当てられた記号が左から順番に表示されます）

ダイヤルボタン	音階／音符	ディスプレイ	ダイヤルボタン	音階／音符	ディスプレイ
①	ド	c1　c2	⑥	ラ	a1　a2　a0
②	レ	d1　d2	⑦	シ	b1　b0
③	ミ	e1　e2	⑧	＃　♭	＋　－
④	ファ	f1　f2	⑨	タイ　休符	～　．
⑤	ソ	g1　g2	⓪	音符	♪ ♩ 𝅗𝅥 𝅝 ♩※ ♬ ♩※

※ ♩(6連符)、♩(3連符)

その他のボタンのはたらき

ボタン	はたらき	ボタン	はたらき
⊛	カーソルを左に移動する	キャッチ/クリア	文字や音階を削除する 先頭で2秒以上押すと、すべて削除する
⌗	カーソルを右に移動する		
着信メモリー 保留	メロディを再生する	変換	テンポを変更する

入力例

メロディーを作成する

メロディを入力するには

1　好きな曲の楽譜を用意する

2　34ページを参照しながら、音符の下に「押すボタン」と「押す回数」を記入する

〜　例題曲「アルプス一万尺」〜　(**ポイント1〜4**については☞37ページ)

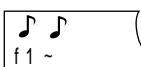
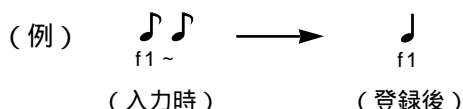
3　記入したとおりにメロディを入力する

お知らせ

- 長い曲を作成するときは、途中でメロディを再生して確認しながら入力すると便利です。
  メロディを再生するには ➡ 着信メモリー(保留) を押す

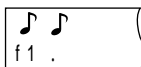
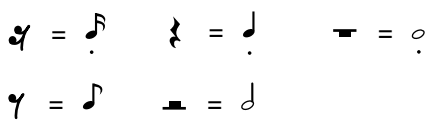
ポイント1

♩ を入力するとき（2通りの方法があります）

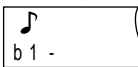
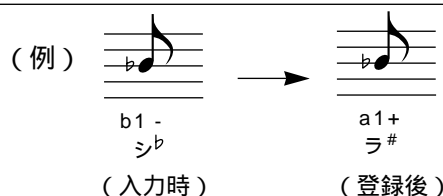
- ⓪ を押して、音符を ♪ から ♩ に変更する
  ♩ f1
- 2つの ♪ をタイ（～）でつなぐ※
  （音階を入力したあと、⑨ を1回押す）
  ♪♪ f1～

※登録すると、自動的に音符が結合して表示される

（☞下記「音符の結合と分割について」）

ポイント3

休符符合を入力するとき

- ⑨ を2回押す（“ . ”を表示させる）音符の長さに相当する休符になる
  ♪♪ f1 .

実際の休符と入力画面の例

ポイント2

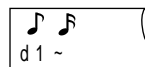
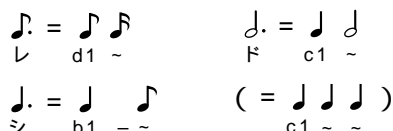
♭（フラット）の付く音を入力するとき ※

- 音階を入力したあと、⑧ を2回押す（“ － ”を表示させる）
  ♪ b1－

※登録すると、自動的に1音階下がって＃（シャープ）が付いた音に変わる

ポイント4

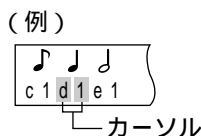
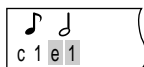
符点の付いた音を入力するとき

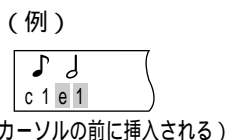
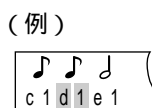
- 複数の音符をタイ（～）でつないで音の長さを調整する
  （音階を入力したあと、⑨ を1回押し、⓪ を数回押す）
  ♪♬ d1～

実際の音と入力画面の例

レ　d1 ～
ド　c1 ～
シ♭　b1　－～
（＝ ♩♩♩ ）c1 ～ ～

メロディを修正するには

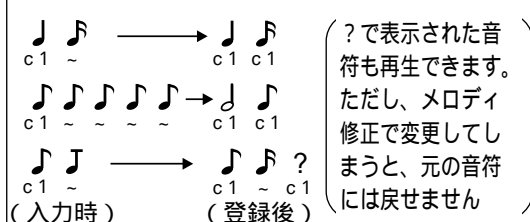
●音階を削除するには

1. ⊛ や ⊕ を押して、消したい音階にカーソルを合わせる
   （例）c1 d1 e1 ─カーソル
2. キャッチ/クリア ○ を押す
   c1 e1

●音階を挿入するには

1. ⊛ や ⊕ を押して、挿入したい位置にカーソルを合わせる
   （例）c1 e1（カーソルの前に挿入される）
2. 音階を入力する
   （音階を入力すると、直前の音符が自動的に入力されます）
   （例）c1 d1 e1

音符の結合と分割について

作成したメロディを再生または登録すると、タイ（～）でつないだ音は、自動的に結合されることがあります。また、結合できない音の長さのときは、いくつかの音に分割されます。

分割例

（？で表示された音符も再生できます。ただし、メロディ修正で変更してしまうと、元の音符には戻せません）

メロディを作成する

メロディーを作成する

メロディを修正する

自分で作成・登録したメロディを修正します。（曲のタイトルやテンポも変更できます。）

1 登録/修正・確定 ◯ **押す**

2 機能 ◯ **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 ＃⓪⑤⑤ **押す**

ﾒﾛﾃﾞｨ作成 [登録]

4 登録/修正・確定 ◯ **押す**

修正＝＊ 削除＝＃

5 ⊛ **押す**

（例）タイトルが入力されている場合

ｱﾙﾌﾟｽ一万尺 _

●**タイトルを変更するには**

➡ ｷｬｯﾁ/ｸﾘｱ ◯ を押して入れ直す

（文字入力のしかた☞26ページ）

6 登録/修正・確定 ◯ **押す**

ﾃﾝﾎﾟ＝100 [変換，登録]

（現在のテンポが表示される）

●**テンポを変更するには**

➡ 変換 ◯ を押してテンポを選ぶ

（押すごとにテンポが切り替わる）

7 登録/修正・確定 ◯ **押す**

♪♪♪♪♪♪ f1f1g1a1f1a1

8 **メロディを修正する**

●**メロディ入力のしかた**（☞34ページ）

9 登録/修正・確定 ◯ **押す**

登録しました

➡

ﾒﾛﾃﾞｨ作成 [登録]

10 （切） **押す**

77セレクティやα-ALPHA5をご利用の場合

● えらんでメロディから親機に取り込んで本機（子機）に転送された曲は、修正できません。
（☞親機別冊取扱説明書）

メロディを削除する

自分で作成・登録したメロディを消したいときは、下記の手順で削除できます。

1 登録/修正・確定 押す

2 機能 押す

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 #055 押す

ﾒﾛﾃﾞｨ作成 [登録]

4 登録/修正・確定 押す

修正=* 削除=#

5 # 押す

削除しました ➡ ﾒﾛﾃﾞｨ作成 [登録]

6 切 押す

お知らせ

● 削除するメロディが着信時の呼出音（☞15ページ）や、ナンバー・ディスプレイサービスのグループコール（☞親機別冊取扱説明書）に設定されていた場合、消去後の呼出音は「ベル1」のベル音が鳴ります。

メロディを親機に転送する

作成したメロディを子機から親機へ転送できます。

1 登録/修正・確定 押す

2 機能 押す

機能登録ﾓｰﾄﾞ

3 下記の表示になるまで

くるくる電話帳 を回す

ﾒﾛﾃﾞｨ転送 [登録]

4 登録/修正・確定 押す

（例）タイトルが入力されている場合

ｱﾙﾌﾟｽ一万尺 登録で転送

5 登録/修正・確定 押す

転送中 ➡ 転送しました ➡ ﾒﾛﾃﾞｨ転送 [登録]

6 切 押す

お知らせ

● 転送できないと、下記の表示が出ます。

転送 できません

・親機が離れすぎている
　➡ 子機を親機に近づける
・親機にメロディがすべて登録されている
　➡ 不要なメロディを削除する（☞親機取扱説明書）

それぞれの処置を行ったあと、もう一度転送をやり直してください。

● 増設した親機によっては、メロディ転送機能はご利用になれないことがあります。
また、増設した親機が複数のメロディパートを持っている場合、親機のメインメロディに転送されます。（☞2ページ）

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この増設子機の補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

親機取扱説明書の「故障かなと思ったとき」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源コンセントからACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	増設子機
品　番	KX-FKN96
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

停電などの外部要因により、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北 海 道 地 区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東 北 地 区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首 都 圏 地 区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **水戸** 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249
- **つくば** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中 部 地 区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近 畿 地 区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中 国 地 区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四 国 地 区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九 州 地 区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0103

仕様

	子　　機	充　電　台
電　　源	専用ニッケル・カドミウム蓄電池 (品番：KX-FAN37) （DC 2.4 V）（600 mAh）	ACアダプター (品番：PFAP1009) AC 100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力		充電時　約1.1 W 待機時　約0.4 W
外形寸法 **（高さ×幅×奥行）**	約190 mm×47 mm×40 mm	約72 mm×72 mm×90 mm
質　　量	約182 g　（電池パック含む）	約77 g
使用環境	温度5 ℃〜35 ℃　湿度45 %〜85 %	

本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	KX-FKN96
販売店名	☎（　）　－	お客様ご相談窓口	☎（　）　－

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー

〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX1497XA WK1000EK2023